

令和3年度 通学路合同点検結果

	校区	路線名	危険箇所・住所	地図番号	危険内容	対策内容(要望)等	合同点検において、現状を確認し具体的な対策を提案	事業主体
1	和光小	基線 × JR千歳線	和光町3 (仮設歩 道橋)	①	多数の児童が通行する仮設橋の幅が狭いので除 排雪に懸念がある。	冬季の計画的・定期的な除排雪の実施。	〔現状〕 □当該歩道橋は令和3年6月開通、初めての冬を迎える。 〔対策〕 ■除雪は12月15日から3月15日まで24時間体制で実施。毎日3回点検(8:30、 15:00、0:00)を行い降雪が3cm以上となった場合、通学時間前(7:00)までに幅 1.0mを確保できるよう除雪し、下校時刻までに拡幅、整正を行う。除雪は階段 幅全幅、スロープ部は一時雪堆雪スペースとする。	管理課 市教委
2	恵北中	南19号島 松線	中島松230	②	通学路の18号線は、千歳への抜け道となってい て、多くの車両がスピード超過の状態、走行 している。10/23寄付によるガードレールの設置 が予定されている。	学校前歩道にガードレールを設置。スピードダウ ンの注意喚起標識等の設置。	〔現状〕 □速度表示標識が中学校の直前に設置され、速度超過に対して対策されてい る。 〔対策〕 ■車道にはみ出さずに歩行するなど、学校での交通安全教育の徹底。 ■10月23日、恵北中学校前の歩道に、北土建設の地域貢献事業により、ガー ドパイプが設置された。	学 校 市教委
3	松恵小	道道島松・ 千歳線	中央	③	道道600号線の通行量が多く、かつスピード 超過の車両が危険である。	道道600号の歩道に沿ってガードレールを設 置。スピードダウンの注意喚起標識等の設置。	〔現状〕 □歩道の幅が狭小でガードロープなどの設置が困難。 □速度表示標識が道路中央の中空に見えるように設置され、速度超過に対 して対策されている。 〔対策〕 ■車道にはみ出さずに歩行するなど、学校での交通安全教育の徹底。	学 校 市教委
4	柏小	茂漁通 × 大町柏木 線	文京3-1	④	当該交差点で、大町方面から登校する児童生徒 が茂漁通の手押し信号を横断するために、同交 差点の横断歩道と手押し信号のない大町柏木線 を渡らなければならない。下校時はその逆とな る。	手押し信号ではなく通常の信号を設置。	〔現状〕 □当該交差点の信号のない道路の横断については、停止線を下げて横断ス ペースを取り、安全な横断ができるように対策されている。 □信号機や横断歩道の設置については、利用者数、優先度などが考慮され、 設置の基準が高い。 □交通指導員が月替りで立哨指導。 〔対策〕 ■交差点の横断など、学校での交通安全教育の徹底。	学 校 市教委
5	恵中	市役所通 (日の出 橋)	美咲野3 (日の出 橋)	⑤	橋中央のアーチ状の構造物が視界を遮り、横断 の際、見通しが悪い。	注意喚起看板などの設置。	〔現状〕 □カーブミラーが設置され、通行する車両や歩行者の有無がわかるようにな っている。 〔対策〕 ■横断の際の左右確認など、学校での交通安全教育の徹底。 ■注意喚起看板を設置予定。 ■通学路として適当かどうかの検討。	市民生活課 学 校 市教委
6	和光小	道道江別 恵庭線 × 恵庭公園 大通	和 光 1 住 吉 1 駒 場 6	⑥	通学路に指定されていた歩道橋が補修工事とな り、交通量の多い道路の信号付交差点を渡るこ とになった。	保護者・教職員や地域ボランティア等による見守 り。通安全児童指導員の配置。	〔現状〕 □児童は、信号機に従って横断している。 □地域ボランティアが、登校時に立哨指導している。 □歩道橋の改修工事は、12月末まで行われる。 □工事関係者が交通指導に当たっている。 〔対策〕 ■スクールガードリーダーの立哨指導・巡回の強化。 ■交差点の横断の仕方など、学校での交通安全教育の徹底。	学 校 市教委